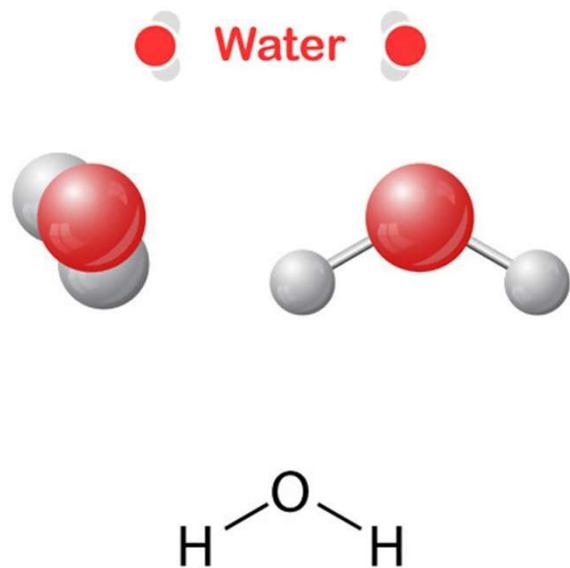
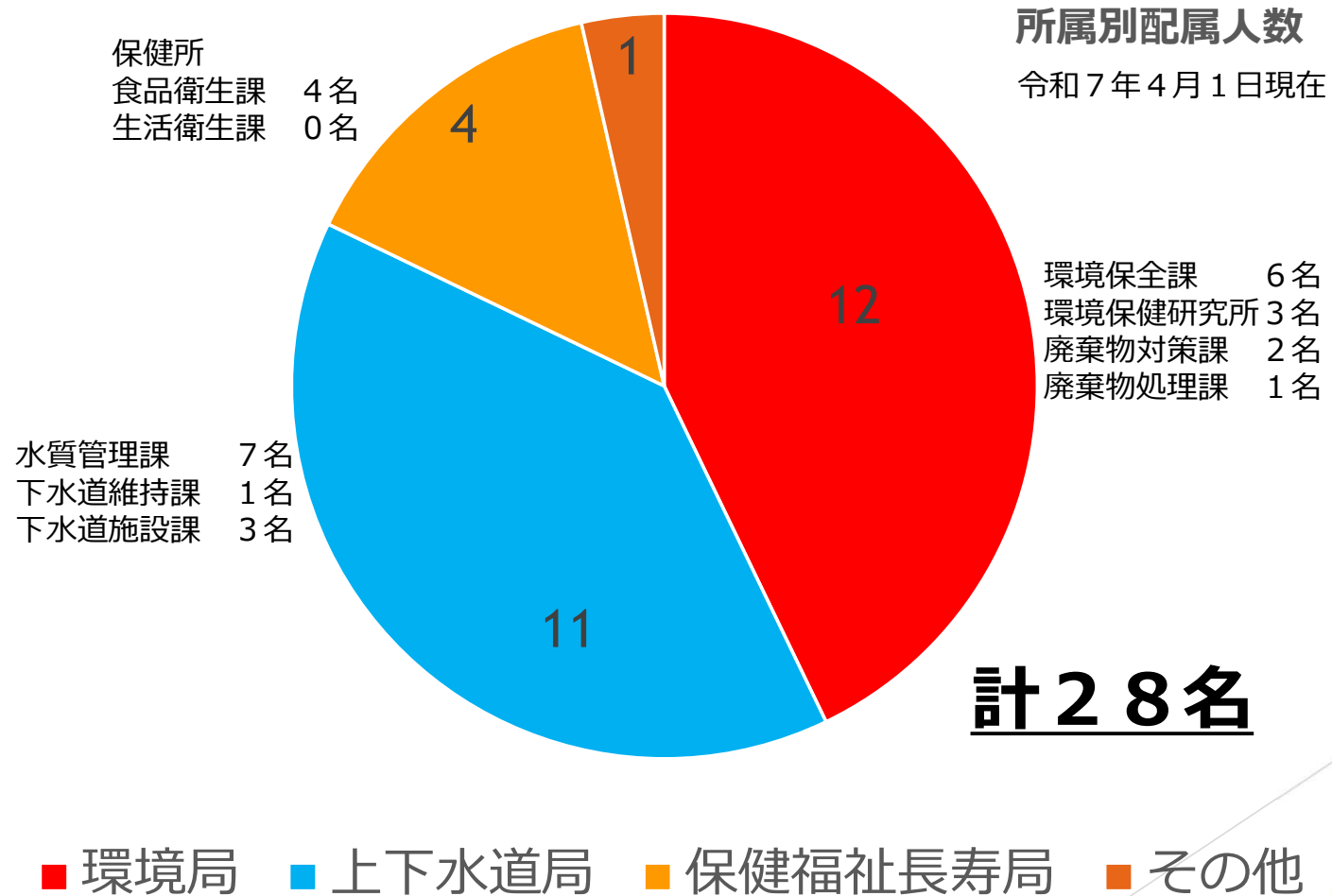


静岡市の化学職



令和7年4月

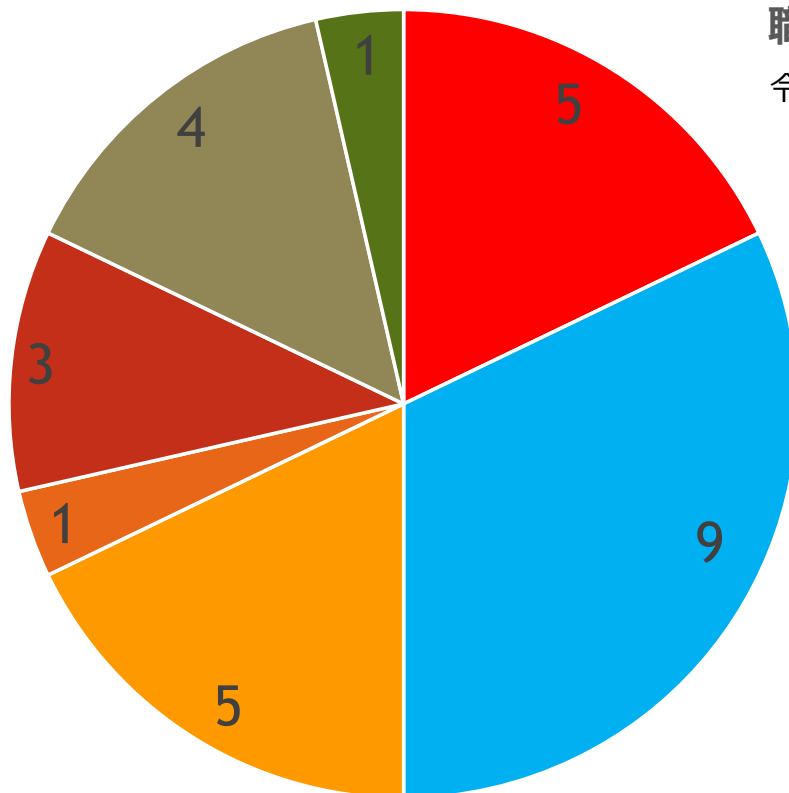
静岡市の化学職内訳



静岡市の化学職内訳

職位別人数

令和7年4月1日現在



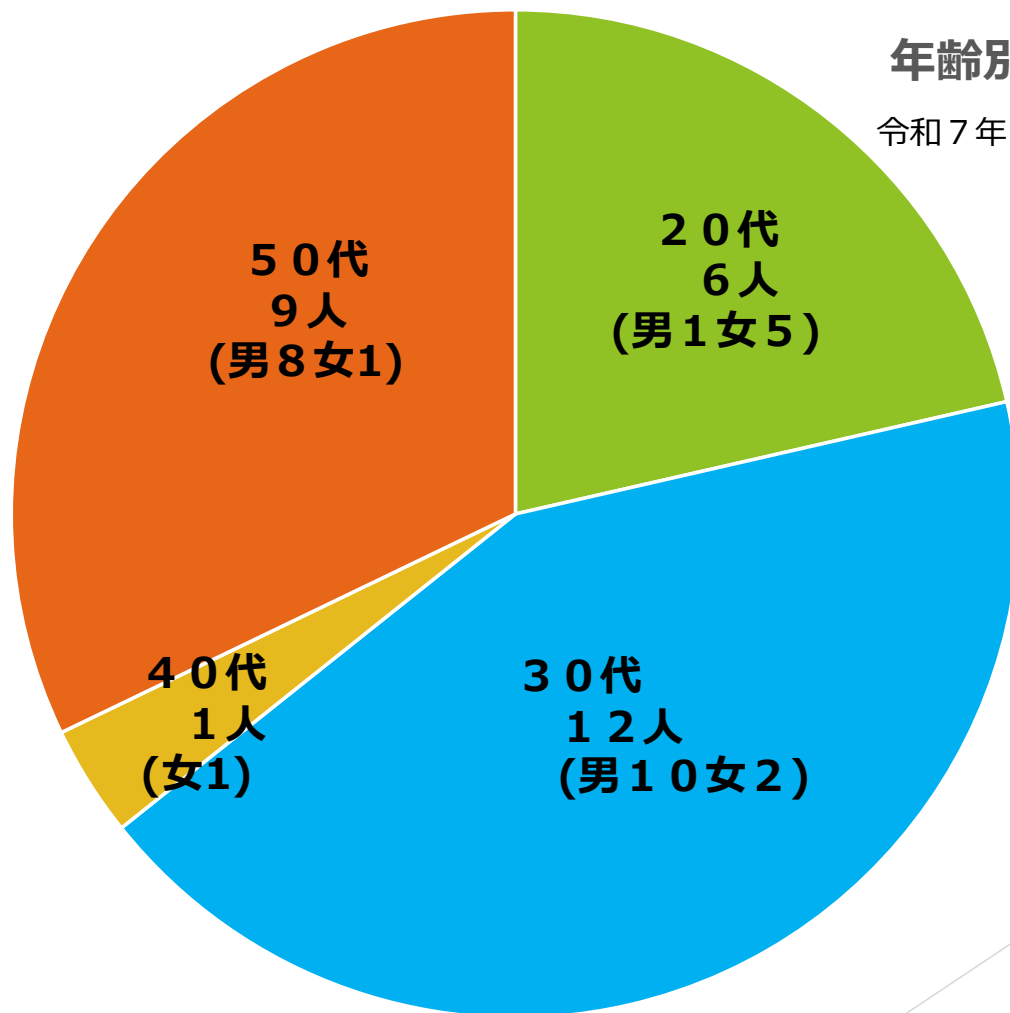
計 28 名

- 技師
- 主任技師
- 主査
- 係長級
- 課長補佐級
- 課長級
- 参与級

静岡市の化学職内訳

年齢別人数

令和7年4月1日現在



化学職の主な業務内容

試験検査・研究・情報発信

工場・事業場の規制指導

環境測定

上水道の水質管理

下水道の水質管理

廃棄物処理業の許可

浄化槽の適正指導

廃棄物の不適正処理指導

清掃施設の維持管理

生活衛生施設の指導

食品衛生施設の指導

化学職固有の業務のほか、市職員として選挙事務、災害(地震浸水)対応があります

化学職の目指すべき姿

化学職は、公衆衛生や環境保全に関する試験検査、工場・事業所への指導、プラントの維持管理に欠かせない各種検査、循環型社会の構築、社会インフラである上下水道の水質管理など幅広い分野で活躍しています。

そのため、化学職は、化学に関する専門的な知識はもとより、市民や事業者、他の職種（事務、電気、機械等）との意思疎通を円滑に行い、静岡市の環境を良くしていこうという強い思いを持つことが求められます。

化学職の主な配属先と業務内容

環境局 環境保健研究所

- ◎ 公衆衛生及び環境保全に関する行政検査
- ◎ 公衆衛生及び環境保全に関する調査研究
- ◎ 公衆衛生・環境情報の収集・解析・提供

(令和6年12月 新研究所竣工)

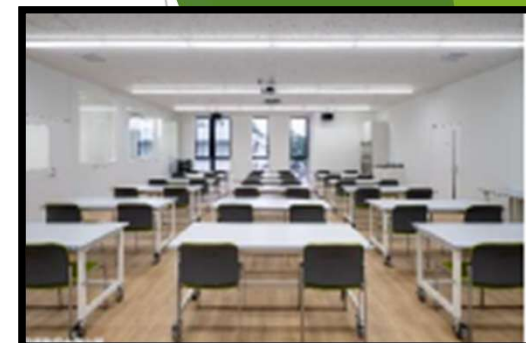
<https://www.city.shizuoka.lg.jp/s2386/s001762.html>

環境保健研究所 鉄骨造（免震構造）2階建

延床面積 3052.72㎡

1階 事務室、理化学検査エリア

2階 会議室、微生物検査エリア



業務風景



**有害大気汚染物質の検査
(機器分析)**

とある1日のスケジュール

- 8:30 勤務開始 メールチェック等
- 9:00 検査準備
- 11:00 検体受領、検査開始
- 12:00 昼食
- 13:00 継続して検査
- 16:00 検査結果とりまとめ
- 17:15 勤務終了

化学職の主な配属先と業務内容

環境局 環境保全課

- ◎工場・事業場の規制・指導
(大気、水質、土壤汚染、騒音、振動、地盤沈下、悪臭)
- ◎環境測定 (大気、水質等)
- ◎公害苦情相談 (煙害、水質汚濁、騒音、振動、悪臭)
- ◎地下水源の保全 (地下水位・湧水量・塩水化調査)
- ◎水質事故 (へい死魚等) 対応 (検体採取、報道発表)

業務風景

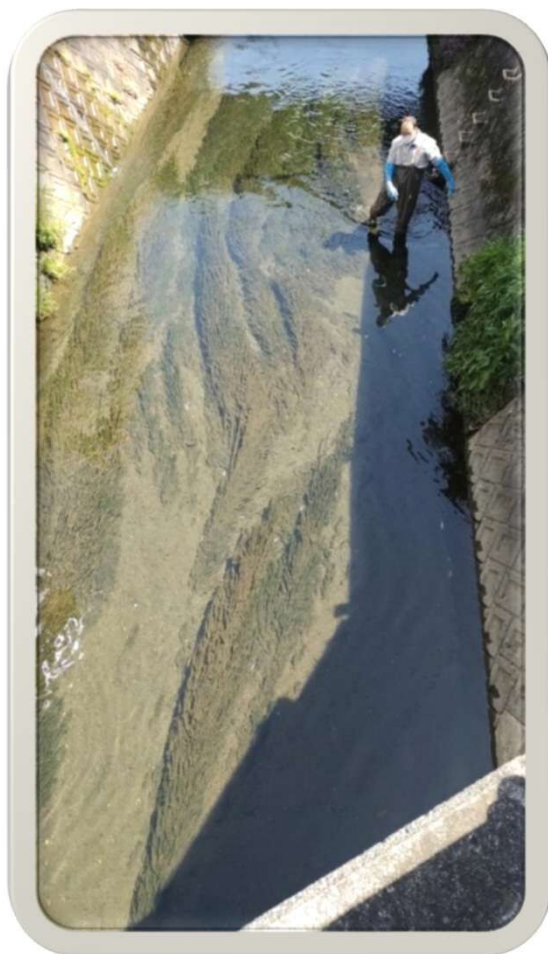


事業場排水の採水



公害関係の申請書の受付

業務風景



とある1日のスケジュール

- 8:30 勤務開始・メールチェック等
- 9:00 公害苦情対応
- 11:00 苦情対応記録の作成
- 12:00 昼食
- 13:00 立入先の届出状況の確認
- 14:00 立入検査の実施
- 16:00 立入検査記録の作成
- 17:15 勤務終了



へい死魚のサンプリング

化学職の主な配属先と業務内容

環境局 廃棄物対策課

- ◎浄化槽設置の補助、浄化槽及びし尿くみ取りの指導
- ◎廃棄物処理業、自動車リサイクル業等の許認可
- ◎廃棄物の不法焼却、不法投棄監視指導及び回収
- ◎事業者の廃棄物適正処理指導
- ◎不適正処理施設等の下流域水質調査（委託）
- ◎不良な生活環境の解消に関する調査等(ごみ屋敷)
- ◎ P C B 廃棄物の適正処理指導

業務風景



不法投棄回収

とある1日のスケジュール

- 8:30 勤務開始・メールチェック等
- 9:00 他課、他機関等からの依頼に対する回答作成
- 11:00 担当する事業（イベント、委託業務等）の文書作成
- 12:00 昼食
- 13:00 会議、打合せ
- 14:00 現地調査等
- 16:00 会議議事録作成、
現地調査結果報告書作成
- 17:15 勤務終了

化学職の主な配属先と業務内容

環境局 廃棄物処理課

- ◎ 清掃工場、最終処分場等の放流水検査（直営）
- ◎ 清掃工場のボイラー水検査（直営）
- ◎ 清掃工場のばい煙、焼却灰の測定（委託）
- ◎ 溶融スラグの利活用のための試験（委託）
- ◎ ごみの組成分析（委託）

業務風景



焼却灰のサンプリング

とある1日のスケジュール

- 8:30 勤務開始・朝礼・打合せ
- 9:00 清掃工場の排ガス測定立会
- 11:00 水質検査準備
- 12:00 昼食
- 13:00 焼却灰等のサンプリング
- 14:00 工場排水等水質検査
- 16:00 検査結果のまとめと報告
- 17:15 勤務終了

化学職の主な配属先と業務内容

上下水道局 水質管理課

- ◎水道水の水質検査
- ◎水道水源の水質監視

とある1日のスケジュール(係員)

- | | |
|-------|--------------------------|
| 8:30 | 勤務開始・朝礼 |
| 9:00 | 市内各地の水道水や
水道原水などの試料採取 |
| 11:00 | 検査の準備 |
| 12:00 | 昼食 |
| 13:00 | 検査開始 |
| 16:00 | 事務処理
(データ整理、報告書作成) |
| 17:15 | 勤務終了 |

業務風景



**水道水の検査
(給水管末での試料採取)**



**水道水の検査
(試験室での分析)**

化学職の主な配属先と業務内容

上下水道局 下水道維持課

- ◎ 事業場が排除する下水の調査・規制
- ◎ 下水道接続に関する相談
- ◎ 下水道接続工事に係る申請の受付・審査

業務風景



立入業務（下水の採水）

とある1日のスケジュール

- 8:30 勤務開始・朝礼・採水準備
- 9:30 事業場立入調査
- 12:00 昼食
- 13:00 申請・届出の審査
(随時) 電話・窓口対応
※下水道接続に関する相談・審査
- 17:00 書類・窓口片付け
- 17:15 勤務終了

化学職の主な配属先と業務内容

上下水道局 下水道施設課

- ◎浄化センターの維持管理
- ◎市内7つの浄化センターの流入水・放流水などの水質検査
- ◎運転管理委託業務の履行監視

業務風景



採水・検査業務

とある1日のスケジュール

- 8:30 勤務開始、朝礼
- 8:45 試料採取に出発
- 9:10 城北浄化センターで採水
- 10:00 高松浄化センターで採水
- 10:30 中島浄化センターで検査開始
- 12:00 昼食
- 15:30 検査終了、係で打合せ
- 16:00 事務処理
- 17:15 勤務終了

化学職の主な配属先と業務内容

保健福祉長寿局食品衛生課

- ◎ 食品関係施設の許認可、確認及び巡回指導
- ◎ 調理師・製菓衛生師・ふぐ処理者等の免許に関する手続き
- ◎ 広域流通食品の調査、食の安全推進事業
- ◎ 食品表示・食品衛生に関する苦情相談、違反食品の調査、食中毒事件の対応

業務風景



広域流通食品の調査

※月に3～4回ほど早朝監視があります

とある1日のスケジュール

6:00 勤務開始、中央卸売市場移動

6:30

- ・水産卸・仲卸の監視
(有毒魚等違反・不良食品の
発見、排除)
- ・青果の監視
- ・苦情・相談対応

11:30 保健所に移動

12:00 昼食

13:00 調査結果まとめ、文書作成

14:45 勤務終了

化学職の主な配属先と業務内容

保健福祉長寿局生活衛生課

- ◎生活衛生関係施設（旅館、公衆浴場、興行場、理容所・美容所等）の許認可、確認及び巡回指導
- ◎水道事業（簡易水道・専用水道）の申請手続や衛生指導
- ◎特定建築物の衛生管理指導（立入検査など）
- ◎ネズミ、衛生害虫などの生活衛生相談

業務風景



立入調査

(遊離残留塩素濃度測定の様子)

とある 1 日のスケジュール

8:30 勤務開始、メールチェック等

9:00 立入調査及び採水等

12:00 昼食

13:00 調査結果まとめ、文書作成

14:00 窓口、電話対応、事務処理等

〔営業許可の相談・申請手続き
衛生害虫などの生活衛生相談
等

16:30 翌日の準備等

17:15 勤務終了

新採用職員の配属先

令和7年度：1名 食品衛生課(1)

令和6年度：2名 水質管理課(2)

令和5年度：4名 廃棄物対策課(1) 食品衛生課(2) 水質管理課(1)

令和4年度：1名 環境保全課(1)

令和3年度：1名 水質管理課(1)

令和2年度：3名 環境保全課(1) 水質管理課(2)

令和元年度：2名 環境保全課(1) 下水道施設課(1)

化学職をより知るには

・ 人事課主催 「インターンシップ」 毎年8月から9月開催

環境保健研究所の業務を体験できるほか、市役所内の化学技師が働く職場の見学（水道局、保健所、環境保全課）を行います。体験内容は、申込者の要望に合わせています。
＜申込みは、市ウェブサイトから事前申込制＞

・ 人事委員会事務局主催 「シゴト×働き方ガイダンス」 毎年2月下旬開催

仕事の魅力や面白さなどを熱く語る“パネルトーク”や気になることを先輩職員に直接質問できる“座談会”があります。（一部オンラインあり）
＜申込みは、市職員採用ウェブサイトから事前申込制（先着順）＞

・ 環境保健研究所主催 「公開講座、座談会」 毎年3月中旬開催

環境保健研究所の業務内容や研究成果の発表の後に、職種（獣医師、薬剤師、化学技師）ごとに分かれて、先輩職員に実際の仕事の様子や疑問に思っていることを質問することができます。
＜申込みは、市環境保健研究所ホームページ又は市職員採用ウェブサイトから＞

採用後の異動パターン

(職員 A) 食品衛生課 (2 年) ⇒ 環境保全課 (1 年)

(職員 B) 廃棄物処理課 (7 年) ⇒ 環境保健研究所 (1 年)

(職員 C) 水質管理課 (3 年) ⇒ 環境保全課 (5 年)
⇒ 下水道施設課 (1 年)

(職員 D) 下水道施設課 (2 年) ⇒ 水質管理課 (2 年)
⇒ 食品衛生課 (3 年)

(職員 E) 下水道維持課 (2 年) ⇒ 廃棄物処理課 (3 年)
⇒ 食品衛生課 (3 年)

センパイからのメッセージ

(化学職としての仕事のやりがい、感じたこと、勉強になったことなど)

- ・環境保全課では各種環境法令の届出と規制を行っています。その対象は事業者だけではなく、市役所の組織内ともかかわりのある業務です。
 - ◆清掃工場で焼却炉を作ります→大気汚染防止法の届出が必要です
 - ◆下水処理場を作ります→水質汚濁防止法の届出が必要です
 - ◆学校にエアコンを付けます→県条例（騒音・振動）の届出が必要です
 - ◆道路工事します→土壌汚染対策法の届出が必要です、騒音・振動の作業届が必要です
 - ◆プール用に井戸作ります→県条例（地下水）の届出が必要です
 - ◆解体工事します→アスベストの届出が必要です

これらはほんの一例です。化学職だけが配属される職場ではありませんが、庁内各課とコミュニケーションを取りながら、担当者の方に必要な法規制を説明し、理解してもらうためには、化学的専門知識を駆使して如何に相手方に解りやすく説明出来るか！というスキルが必要です。（50代男性）

センパイからのメッセージ

(化学職としての仕事のやりがい、感じたこと、勉強になったことなど)

- ・ 市役所の化学職は、メーカーのように形ある物や素材を作り出したりすることはほとんどありません。その代わり、市民の方が「当たり前」と思うような色々なこと（きれいな水道水、快適な住環境etc.）を陰ながら下支えするような業務が多いです。（30代男性）
- ・ 市職員の中ではレアキャラですが、化学職の仕事は、市民の暮らしを支え、生活環境を守ることといった日常生活に密着したものです。（50代男性）
- ・ 「化学職」と聞くと検査や分析だけやっていると思われがちですが、工場等への立ち入りや小学校での出前講座など業務範囲は多岐にわたります。様々な業務を経験できるのも静岡市の化学職の魅力の一つです。（30代男性）

センパイからのメッセージ

(化学職としての仕事のやりがい、感じたこと、勉強になったことなど)

- ・ 静岡市には、プラモデルの製造工場や食品工場、酒造会社など様々な業種の会社が存在します。
様々な業種の方とお話することで、静岡市の産業について学ぶことができるのも化学職の魅力の一つだと思います。(30代男性)
- ・ 今まで培った化学の知識を幅広く現場で最大限活かせる仕事です。一緒に楽しみませんか？(40代女性)
- ・ 化学職は、大学で学んだ化学の知識を最大限に活かせる職種です。静岡市は福利厚生が充実していますので、私自身も病気になったときは安心して休むことができ、現在も定期的な通院をサポートしてもらっています。(20代女性)

センパイからのメッセージ

(化学職としての仕事のやりがい、感じたこと、勉強になったことなど)

- ・ 化学職は土木職や電気職などといった異なる職種の職員とも協力して業務を遂行する必要があります。そのため、自分の専門とは異なることを学んでいる人ともコミュニケーションをとる姿勢を日頃から大切にしてもらえたらと思います。(30代男性)
- ・ 化学職は専門職ですが、行政職なので様々な業務に携わります。公務員として常にコンプライアンスの意識を持つよう心がけてください。(50代男性)
- ・ 化学職は人数が少ないため意思疎通がしやすく、みんなで意見を出し合いながら仕事に深く携わることができると思います。
また、はじめは覚えることがたくさんありますが、先輩方が丁寧に教えて下さるので安心して仕事ができます。(20代女性)

センパイからのメッセージ

(化学職としての仕事のやりがい、感じたこと、勉強になったことなど)

- ・化学職では様々な分析機器を扱うチャンスがあり、幅広い知識やスキルが身につきます。また市民の生活に不可欠な水道水や生活環境の保全に貢献することができ、やりがいを感じることができると思います。(30代男性)
- ・化学職の業務は、市民対応と事業者・業界対応をどちらも行います。民間企業や他部署等では、主となる業務がどちらかに偏っていることが多いと思いますが、静岡市の化学職は様々な現場に入り、広い視野と経験を得ることができると思います。(30代女性)

Q&A

Q－1 職場はどこにあるの？

A－1 本庁職場

環境保全課、廃棄物対策課：葵区追手町（静岡庁舎13階）

出先職場

環境保健研究所：駿河区曲金

廃棄物処理課：葵区南沼上(沼上清掃工場)

水質管理課：清水区庵原町(水質試験センター)

下水道施設課：駿河区中島(中島浄化センター)

下水道維持課：葵区七間町(上下水道庁舎)

食品衛生課等：葵区城東町(静岡市保健所)

静岡市の化学職配属先



① 静岡庁舎 13階

(環境保全課、廃棄物対策課)

② 環境保健研究所

(環境保健研究所)

③ 沼上清掃工場

(廃棄物処理課)

④ 静岡市保健所

(食品衛生課、生活衛生課)

⑤ 水質試験センター

(水質管理課)

⑥ 中島浄化センター

(下水道施設課)

⑦ 上下水道局庁舎 5階

(下水道維持課)

静岡市の化学職配属先



① 静岡庁舎 13階

(環境保全課、廃棄物対策課)

② 環境保健研究所

(環境保健研究所)

③ 沼上清掃工場

(廃棄物処理課)

④ 静岡市保健所

(食品衛生課、生活衛生課)

⑤ 水質検査センター

(水質管理課)

⑥ 中島浄化センター

(下水道施設課)

⑦ 上下水道局庁舎 5階

(下水道維持課)

Q&A

Q－2 勤務先は出先機関が多いが、異動になったら引越さなければならぬのか？

A－2 必ずしも引越しをする必要はありません。
異動に合わせて、勤務先の近くに引越す人もいます。

Q－3 残業は多い？

A－3 突発的な事故（河川で魚が浮いた、食中毒が発生）などの対応の際は残業となりますが、通常業務では、ほぼ定時退庁しています。

Q&A

Q－4 勤務中の服装は？

A－4 基本的に自由です。
作業服が貸与されますので、試験検査や現場調査時など汚れる業務の際は必要に応じて着用します。

Q－5 昼休みの過ごし方は？

A－5 自分の机で食事をとったり、外へ食事を食べに行ったり、買い物をしたり、散歩をしたり、各自自由に過ごしています。

Q&A

Q－6 通勤は車で行けますか？

A－6 静岡庁舎や上下水道庁舎勤務の場合は、公共交通機関や自転車等での通勤となりますが、出先機関の場合は自家用車での通勤が可能な場合もあります。

※静岡庁舎、上下水道庁舎、保健所は、周辺に駐車場を個人的に借りれば、車通勤可能

Q&A

Q－7 有給休暇は取りやすい？
子育てと仕事の両立は？

A－7 所属の繁忙期、業務内容にもよりますが、
休暇は取得しやすいと思います！！

小さいお子さんがいる職員も多く、
産休育休制度や子どもの看護休暇制度を
活用しています。

男性職員の育休制度を積極的に進めています。

周囲の職員の理解も大変あります。

安心してください。

Q&A

Q－8 どのような人材（能力）が求められるの？

A－8 個々の職場によって業務内容は異なりますが、専門的知識の理解と市民等への説明能力が必要です。
公務員として、法令解釈、適正な会計事務の知識も求められます。

各種研修制度もあり、周囲の先輩職員も
やさしく 教えてくれますので、心配は無用です。

Q&A

Q－9 公務員の化学職と民間企業の研究職の違いは？

A－9 誰のために働くかが大きな違いかと思います。

公務員の化学職は、自分と同じ町に住む家族や友人が安全・安心に暮らすための業務に取り組めることが魅力であると思います。

民間企業の研究職は、日本中や世界中など幅広い相手のための業務に取り組めることが魅力であると思います。

Q&A

Q－10 公務員から民間への転職する人はいるのか？

A－10 ほとんどの職員が入庁から定年まで勤めていて、
民間へ転職した人は、ほとんどいません。

Q&A

Q－1 1 募集は毎年あるのか？

A－1 1 平成29年度から退職者の有無にかかわらず、
毎年募集があります。
来年度以降については、未定です。

Q&A

Q－1 2 試験問題や面接ではどのような準備をすればいいの？

A－1 2 市のホームページに過去の試験問題が掲載されています。幅広い化学に関する知識を問う内容となっていますので、満遍なく勉強する必要があります。

2次面接では、主に各自が記載した面接シートの内容について質問されます。

学生時代に頑張ったことや身に着けた知識・技術について説明できるよう準備しましょう。

人事課主催「インターンシップ」、環境保健研究所主催「座談会」、人事委員会事務局主催「シゴト×働き方ガイダンス」では、先輩職員から具体的な経験談を聞くことができます。

化学職を目指すあなたへ

化学職が従事する仕事は、市民生活の安全安心を守る大切な業務ばかりです。

責任もありますが、その分やりがいもあります。

市役所全体の職種の中で、化学職は非常に少ないですが、困ったときは、職場の垣根を越えて、それぞれの専門知識や経験を持ち寄って、助け合う温かい雰囲気や、知識や技能を研鑽しあう良い雰囲気があります。

是非とも、私たちと一緒に働きましょう。